



広報のと

第191号

令和3年1月1日発行

発行：能登町 編集：総務課
〒927-0049 石川県鳳珠郡能登町宇出津ト字50番地1

TEL: 0768-162-10000
Eメール: info@town.noto.jp

新しい年
急がず動じず着実に

(干支の置き物作り・秋吉公民館陶芸教室)

掲載している行事などは、中止・延期となる場合があります。
事前にお問い合わせいただくか、ホームページなどにより最新の情報をご確認ください。

坂坦道 作品紹介

⑩ 陽光 (春風)

文／加藤 和何子さん

第30回日展の遺作出品作です。
1995年から手がけていた作品です。入退院の繰り返し返す間に時間が過ぎていたと思われる、心が痛む作品です。
父の作品には制作年と題名が書いてあるのでわかりやすいのですが、この作品には見つからず、私が「春風」と読んでしまいました。作品の雰囲気からしても「陽光」がふさわしく、「春風」は副題となりました。北海道庁別館正面のレリーフ「陽光」とのつながりを感じます。

寄稿 加藤 和何子さん
(坂坦道先生の長女・札幌在住)

坂先生の彫刻を旧真脇小学校に展示しています。
見学を希望される方は、真脇遺跡縄文館へ予約してください。
休館日は毎週⑨、⑫です。 真脇遺跡縄文館 ☎ 62-4800



1998年作

※ 12回にかけて坂坦道先生の作品を紹介します
◇ 1月は6日⑫から開館します

冬のコロナ対策にご協力をお願いします

年末年始にかけ、飲食の場面も増える機会が多くなります。
感染リスクが高まる「5つの場面」では、マスクの着用、3密の回避、手洗いや消毒など感染予防に努めましょう。

感染リスクが高まる「5つの場面」

場面① 飲酒を伴う懇親会等

- 飲酒の影響で気分が高揚すると同時に注意力が低下する。また、聴覚が鈍麻し、大きな声になりやすい。
- 特に数居などで区切られている狭い空間に、長時間、大人数が滞在すると、感染リスクが高まる。
- また、回し飲みや箸などの共用が感染のリスクを高める。



場面② 大人数や長時間におよぶ飲食

- 長時間におよぶ飲食、接待を伴う飲食、深夜のはしご酒では、短時間の食事と比べて、感染リスクが高まる。
- 大人数、例えば5人以上の飲食では、大声になり飛沫が飛びやすくなるため、感染リスクが高まる。



場面③ マスクなしでの会話

- マスクなしに近距離で会話をすることで、飛沫感染やマイク口飛沫感染での感染リスクが高まる。
- マスクなしでの感染例としては、昼ラオケなどでの事例が確認されている。
- 車やバスで移動する際の中でも注意が必要。



場面④ 狭い空間での共同生活

- 狭い空間での共同生活は、長時間にわたり閉鎖空間が共有されるため、感染リスクが高まる。
- 寮の部屋やトイレなどの共用部分での感染が疑われる事例が報告されている。



場面⑤ 居場所の切り替わり

- 仕事での休憩時間に入った時など、居場所が切り替わると、気の緩みや環境の変化により、感染リスクが高まる可能性がある。
- 休憩室、喫煙所、更衣室での感染が疑われる事例が確認されている。



正しく対策することで、リスクは最小限に抑えられます。
一人ひとりが冷静に行動し、感染症を予防しましょう。



「広報のと」1月号の印刷費は一部当たり 36円です。



この印刷物は、E3PAのゴールドプラス基準に適合した地球環境にやさしい印刷方法で作成されています。
E3PA：環境保護印刷推進協議会